

新生児蘇生法「スキルアップ(S)コース」研修会報告

R6年1月21日(日)

昨年度に引き続き、助産師会会員の公文忍さん・山崎ひとみさん(補佐:濱口会長)に、講師をしていただき、神田事務所にて、Sコース研修会を実施しました。



今回も、参加者は会員で、更新のための講習となりました。

Sコースは、蘇生技術の質の維持を目的とし、講義・手技実習・シナリオ実習で構成され臨場感たっぷりの実習が行われました。

それぞれの職場を想像し、自分がどこまでできるのかを考え、緊張しながらも冷静さを保ち、しっかりと学ぶ事ができました。

今回の研修会をきっかけに、病院・助産院・市町村で勤務する助産師が、それぞれの現場で、知識・技術・チームワーク力を生かし、緊急事態に備えて、母子の健康と幸せを目指して、日々活躍していくことを願っています。

研修会担当:宮地



NCPR Sコース研修 アンケート

2024/1/21

【意見・感想など】

- ・講義もわかりやすく良かったです。雰囲気もよく楽しく学ぶことができました。定期的に学ぶことで、身につくと思うので、また受講したいと思います。
- ・少人数だったので、気持ちも楽に研修を受けることができました。定期的に行わないと忘れてしまうという事を再認識したので、研修に参加することや、動画の視聴など、継続して行っていこうと思う。手厚くご指導いただきありがとうございました。